

## 令和5年度 体育科 授業改善推進プラン

大田区立雪谷小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

##### 【低学年】

- ・どの単元も学習カードを活用しその時間のめあてを立てて、取り組ませることができた。めあてや振り返りを書かせる経験を重ねていけたので、習慣化することにもつながった。
- ・単元を通して学習カードを活用し、めあてに対する振り返りを行ったので、運動意欲向上へ繋げることができた。
- ・学習カードに出来るようになったことや、がんばったことを記入して、活用したことで、意欲の向上を図ることができた。
- ・授業の中で運動遊びを取り入れることで、運動の楽しさを感じさせることができた。
- ・年間を通して、どの単元も様々な運動遊びに取り組ませることができた。
- ・学習カードを活用することで、友達のよいところや自分のよいところを認識することができた。
- ・「おにごっこ」を年間を通して取り組んだことによる、児童の体力の向上を図ることができた。
- ・学習カードに友達の良かったところや、出来るようになるために教えたところなどを記入させ、意欲の向上を図ることができた。

##### 【中学年】

- ・学習カードを活用して、自己の学びや活動を振り返ることができた。
- ・友達のよい言動を見つけたり、伝えたりする活動を取り入れて、高め合うことができるようになってきた。
- ・器械運動では、お手本動画を撮影し、児童に共有した。
- ・体育ノートを活用した。チームや個人の学習課題の修正と解決に役立てた。
- ・運動の楽しさや喜びに触れることができるよう対話的活動やICT機器による動画撮影を活用した。

##### 【高学年】

- ・活動の場、練習方法を選ぶことで、一人一人が自分の課題に合わせて技能を高めることができた。
- ・学習の中で学習カードを活用しながら、個々の技能を高めることで対話的な取り組みができた。
- ・作戦ボードとしてタブレットを活用し、チームで作戦を共有することができた。
- ・見本の動画だけではなく、児童自身の動きを撮影することで、自分の運動を客観的に見ることができ、技能定着に役立った。
- ・ICT機器を使い、課題解決的な学習を進めることができた。

## (2) 課題

### 【低学年】

- ・ICTを活用して手本となる動きや児童の実際の動きを見せ、課題把握や修正を行わせることは難しかった。
- ・感染対策を意識し、ペアなど密になるような運動は、行わなかった
- ・勝敗を受け入れることは、なかなかできず、ゲームで負けたチームや負けそうな時に暴言等が現れることがあり、仲良く運動することに対しては課題が残った。
- ・マットやマラソンの運動では、けがをした児童もいた。安全面に考慮していたが、さらなる考慮をしていく。
- ・勝敗を受け入れることは、なかなかできず、ゲームで負けたチームや負けそうな時に暴言等が現れることがあり、仲良く運動することに対しては課題が残った。

### 【中学年】

- ・勝ち負けを受け入れられない児童がまだ数名いるため、「チーム力」を意識させることが必要である。

### 【高学年】

- ・体育の授業での学びや運動に対する楽しさなどを、日常生活に結び付けて活動する児童の育成に課題が残った。
- ・運動の得意不得意の二極化が開いているように感じる。跳び箱や鉄棒などで怪我をしてしまう児童がいたので、指導面で考慮を加えていく。

## 2 令和5年度授業改善のポイント（観点別）

### (1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"><li>・一人一人の児童に運動技能を確実に身に付けるために、ICT機器を活用して手本となる動きを示したり、友達とポイントを教え合ったりする時間を設定する。 (授業構成・学習形態)</li><li>・運動技能を発達させ、運動経験を積むことができるように運動量を確保し、年間を通して多様な動きをつくる運動遊びや鬼ごっこ遊びを取り入れたり、様々な運動が出来る場を設定したりする。 (指導計画・授業構成)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・友達のよいところや自分のがんばり、運動のコツなどを見つけられるように、学習カードを使って交流する。(授業構成)</li><li>・学習カードやICT機器を活用して、学習の振り返りや次時への学習課題の修正や意欲付けができるようにする。(授業形態)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・誰とでも楽しく、順番やきまりを守ったり、勝敗を受け入れたりして、運動できるように、ペアやグループでの活動を積極的に取り入れる。(学習形態)</li><li>・運動の楽しさを感じるができるように、友達と関わりあいを増やし、鬼ごっこ遊びや多様な動きを取り入れた運動遊びを多く行う。(授業構成)</li><li>・安全に気を付けようとする態度を養い、児童の運動意欲を高められるように、学習カードにめあてや振り返りを記入し、児童の励みになるようなコメント等</li></ul>

		をできる限りフィードバックする。(授業構成)
--	--	------------------------

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能を身に付けさせるために、個の実態に応じたスモールステップで、運動を行い、多様な運動につながるように指導する。(指導計画・授業構成)</li> <li>・ICT機器や教師、友達を通して、手本となる動きや中学年の実態に応じた動きのこつを伝える。(授業構成)</li> <li>・一人一人の児童に、運動技能を確実に身に付けさせるために、ねらいとする動きを全体のめあてとして提示したり、技のポイントを示したり、教え合いを通じて動きのこつを体得したりすることができるようにする。(授業構成)</li> <li>・運動の仕方を正しく理解させるために、オリエンテーションを実施する。(授業形態・指導計画)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の学習課題を見つけ、解決させる練習の仕方の工夫や場を選択させる。(授業形態)</li> <li>・活動の振り返りを「学習カード」や「ICT機器」などを活用する。(授業構成)</li> <li>・自己だけでなく、チームやグループ活動の中の学習課題を見つけ、解決する方法や活動を工夫させる。また、互いの動きのよさについて見つけ、考えたことを伝える活動を取り入れる。(授業構成)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の楽しさや喜びに触れることができるよう対話的な活動やICT機器による動画を活用する。(授業形態)</li> <li>・運動の仕方や技能のこつを掴ませ、できる喜びを味わわせ、運動の楽しさを実感させていく。(授業構成)</li> <li>・児童が主体的に課題解決に取り組めるようするために、友達と運動する楽しさやできる喜びを味わえたり、学習の見通しをもてたりする指導計画を立てる。(指導計画)</li> </ul>

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・見本動画を参考に、体の動き方、動かし方の理解と実践ができるようにする。(指導計画)</li> <li>・児童一人一人にあった学習課題を設定できるように、場の工夫をする。(授業形態)</li> <li>・運動器具や用具の正しい使い方を分かりやすく示し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動きの質を高められるよう、友達と教え合いながら活動できるようにする。(授業構成)</li> <li>・動きを動画撮影することで、自分の課題に気付くことができるようにする。(教材・教具)</li> <li>・学習カードを活用し、自分やチームでの活動を振り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スモールステップで成功体験を積み重ねることで、達成感を味わうことができるようにする。(授業構成)</li> <li>・個のレベルに応じた場で、運動に慣れ親しむことができるようにする。(授業構成)</li> <li>・自分の成長を実感できるよ</li> </ul>

<p>たり、運動の行い方や効果を紹介したりして児童が理解できるようにする。 (授業形態)</p>	<p>返ることができるようにする。 (授業構成・教材・教具)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードを活用することで、自分の課題を整理したり、問題解決したりすることができるようにする。 (授業構成・教材・教具)</li> <li>・友達との教え合いやICT機器の活用を通して、動きのこつやポイント、気付いたことなどを伝え合うことを促すことで、自分の体の動かし方を意識できるようにする。(授業構成)</li> <li>・一人一人にめあてをもって運動させることで、できたことや分かったことを振り返ったり、自分や友達の運動を分析したりすることができるようにする。 (授業構成)</li> </ul>	<p>うな学習カードの工夫をする。 (授業構成・教材・教具)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードを活用することで、自己の願いや課題を整理し、達成するための道筋や方法をイメージできるようにする。(教材・教具)</li> <li>・技能に応じた場の設定をし、一人一人の目標に応じて、必要な練習を取り入れられるようにすることで、運動への意欲を喚起する。 (授業構成)</li> </ul>
--	--	---